

令和5年度実践型商談力向上支援事業（海外）  
企画提案コンペに関する質問及び回答

質問1

（2-1 海外向け商談会）

KPIとしてバイヤー数15社程度、事業者数30程度、商談数60程度とございますが、一番優先されるKPIは商談数という認識で宜しかったですでしょうか。

回答1

より多くの県内事業者に、より多くの商談機会を創出したいと考えていますので、バイヤー数、事業者数、商談数ともに、仕様書に記載の数を満たしていただきますようお願いいたします。

質問2

（2-1 海外向け商談会）

県庁内の場所をお借りすることはできるのでしょうか。

回答2

商談会が開催可能な広さのある会議室等の数が限られており、今後予約が埋まる可能性が高いこと、また、試食ができないなど利用方法に制限があることから、基本的に県内の会場を受託事業者で手配いただきますようお願いいたします。

質問3

（2-3 商談会の振り返り）

4事業者程度を選定とございますが、選定は希望者を募って、そこから県・事務局で選定という形になりますでしょうか。

回答3

商談会の振り返りに参加する事業者は、希望者を募り、受託事業者及び県で協議の上、選定します。

質問4

(2-3 商談会の振り返り)

参加費を負担頂く予定ですが、県が回収しますとございますが、もう少し詳細をご説明いただけませんかでしょうか。

回答4

商談会の振り返りやその後のテストマーケティング等に参加する事業者には、参加費を1万円程度ご負担いただく予定をしており、その参加費の回収は県で対応するため、受託事業者は対応不要ということです。

質問5

(2-3 商談会の振り返り)

専門家への対応とございますが、原則、バイヤーからの情報を参考にし、ブラッシュアップ提案をしていくという認識をしておりますが、必要であればそれ以外に専門家を招聘してフィードバックをするという理解であっておりますでしょうか。

回答5

ご認識のとおりです。

商談会に参加いただいたバイヤーからの意見等をもとに、次のステップであるテストマーケティングに向け、必要に応じて専門家を招聘し、商品のブラッシュアップを行なっていただきますようお願いいたします。

質問6

(3-1 ブラッシュアップした商品のテストマーケティング)

ブースのデザインに関連しまして、集客用に県でお持ちのキャラクターのデザイン(データ)の借受ができるものでしょうか。もし無理なようであれば、当該キャラクターがのっているポスター等をご提供頂くことは可能でしょうか。

回答6

関係課への協議が必要になりますが、利用規定等に反するものでなければ、データ、ポスターともにお渡しすることが可能です。